



# ふくちゃん新聞

2025.4.1 No.164-②(4年生~)

発行:生駒市図書館 生駒市辻町 238 番地 ☎0743-75-5000 <https://lib.city.ikoma.lg.jp/>

## テーマ 数の本



### 『起業家フェリックスは12歳』

アンドリュー・ノリス／著、千葉 茂樹／訳 あすなろ書房

フェリックスはお母さんのたんじょう日に親友のモーが描いたバースデーカードをおくりました。すると、カードは口コミで広がり大人気に。これまで犬の散歩や芝刈りなどさまざまなビジネスを手がけてきましたが、フェリックスは失敗ばかり。そこで、モーやパソコンにくわしいネット、計算が得意なエリーを仲間に加え、新たなビジネスを始めたのです。



### 『100年見つめ きました』

吉野 万理子／作  
川上 和生／絵  
講談社

わたしは生駒山上遊園地の「飛行塔」です。今から100年近く前にこの山に生まれ、今では、日本で一番古い大型遊具となってしまいました。わたしは、これまでに多くの人を乗せ、80年前には戦争も体験しました。友作という男の子や、航空灯台さん、動物たちからの戦争の話、そして、現在の話。「飛行塔」のわたしが見た100年を語ります。



### 『ぼくの算数絵日記』

瀬山 士郎／文  
タイガー立石／絵  
福音館書店

しろう君は、4年生の男の子。学校で“たし算・かけ算対抗戦”というのをやりました。0から9までの数字のカードを2枚引き、片方はたし算、もう片方はかけ算して、多い方が勝ちとなります。例えば、4と2だと、 $4+2$ と $4 \times 2$ のどちらが大きいでしょう？たし算が勝つことはあるのでしょうか。

# モノのしくみ



## 『メイドインどこ? 2

### 学校にあるもの』

斎藤 道子／編・著 大月書店

消しゴムやランドセル、ボールにとび箱…。  
学校の中にあるたくさんの道具は、どこで  
作られているのだろう。いつも使っている  
道具について調べて、みんなに教えてあ  
げよう。

## 『イチからつくるえんぴつ』

杉谷 龍一／編, 河本 徹朗／絵  
農山漁村文化協会

えんぴつは、みんなにとって一番みぢかな  
ひっき用具。いつからあって、どんな材料  
で作られているのでしょうか。えんぴつ作り  
にもちよせんしてみよう!



## 『どうして黒くないのに 黒板なの?』

加藤 昌男／著 少年写真新聞社

日本に黒板がやってきて 150 年。黒板  
は長い間、多くの人の勉強に役立ってき  
ました。色や大きさ、種類もたくさん! 黒板  
のひみつを調べてみよう!



### いこましとしょかんについて



かしだし ひとり 1人 12さつ  
2しうかん やす お休み  
げつ 月 よう 日 (祝日は開館)・館内整理日(第1金 よう日)・年末年始

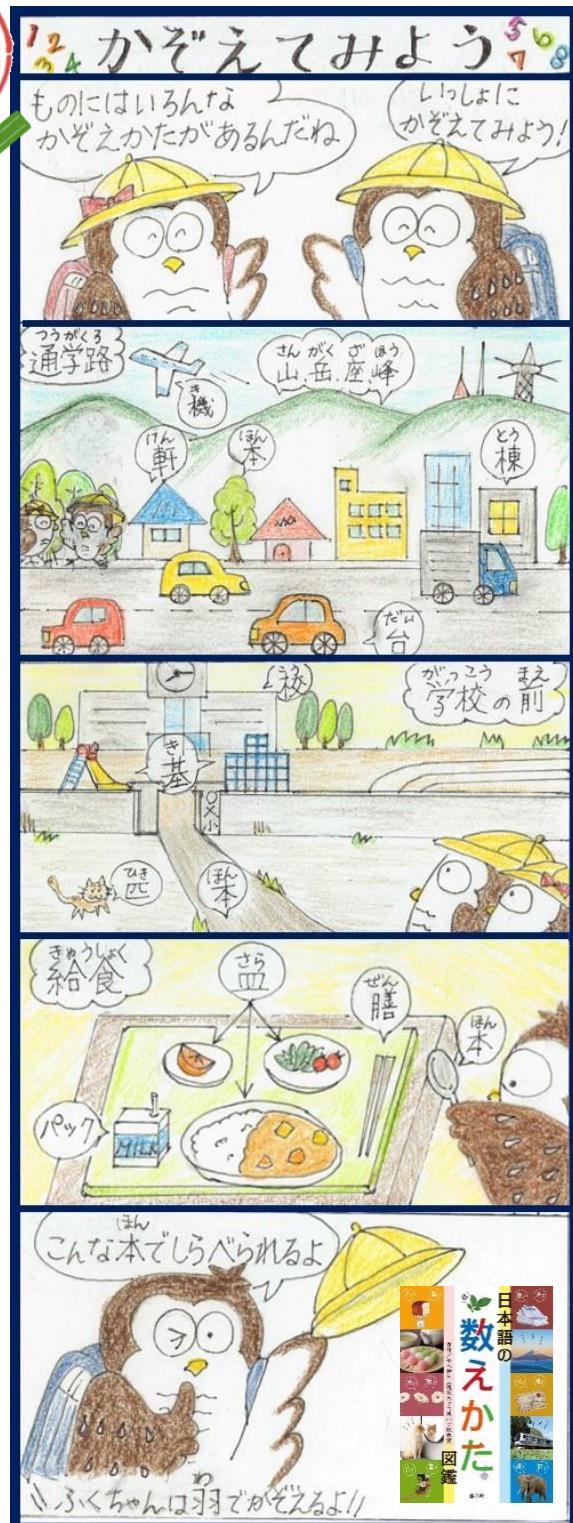
かいかん 9:30~17:00



いこまえきまえとしょつ  
生駒駅前図書室は  
平日火～金曜日 20:00まで

かいかん かんないせいりび たい きん ひ  
ねんまつねんし 年末年始

ほん けんさく  
本の検索や  
イベントなどの  
さいしんじょうほう  
は、コチラ!



『日本語の数えかた図鑑』 青木 伸生／監修, 山本 晓子／絵 童心社

かぞえかたの本は  
81 にあるよ!

